

# BEST FLOWER ARRANGEMENT

QUARTERLY

Pour S'assimiler Toute La Technique De L'arrangement

季刊ベストフラワーアレンジメント秋号

2005 Autumn No.15

特別編集

## 一冊まるごと バラ大特集

音段着のパリのバラ  
ワールドローズと過ごす  
週末の休日

イングリッシュローズの故郷  
ダビッド・オースティンのローズ畑をゆく

バラのパーフェクトレッスン

- 1 大人気! 大輪ローズ×ふちどりローズ
- 2 部屋別 インテリア別 ローズアレンジ
- 3 咲き方 種類別 ローズアレンジ

パリ  
バラの薫る家

バラ自慢の

パリのお花屋さん

バラの村

ジェルブロワを訪ねて

アンリ・ムリエがプロデュースする新種のバラ

女優ジャンヌ モローに捧ぐ



Le plus  
beau  
village  
des roses.

中世のムードを残す歴史とバラが咲く村

フランスの美しい村

ジェルブロワにはバラがいっぱい

この村に一步入ったときからなぜか心が休まって、  
石畳を歩き、バラや中世の趣き残る建物を見ているだけでワクワクします。  
パリからは不便ですが、機会があれば、いえ、ぜひ機会をつくって訪れて欲しい村。

ジェルブロワはフランスの美しい村に選ばれた、お伽話にでてくるようなチャームポイントな村です。人口はたった108人。アボなしで訪れた私たちは、最初に出会ったマダムに声をかけたのですが、何とその方が村長のマリナ・ロベさんでした。取材をしていつも不思議に思うのは、こうした幸せな偶然に助けられることです。

「この村で平和な時間を楽しんでいただきたい。小さな村ですからゆっくり散策してください。歩く

タイムトリップしたような17~18世紀の建築物と眼下に広がる緑の畑。





# Restaurant des Roses

レストランAmbassade de Montmartre。花の季節には庭や外壁に色とりどりのバラが咲き、訪れた人を歓迎します。



## ジェルブロワのランドマーク的存在 村を見守る 花のレストラン

村の商業施設は2件のレストランと1件のカフェだけ。花あふれるレストランは村人たちの社交場、訪れる観光客の憩いの場となっています。



一輪の深紅のバラをかたどったナプキンリング。ちょっとした気づかいが心を和ませ、この村を誇りに思う村人たちの思いが伝わってきます。

村の中央に立つレストラン、「ランバサッド・ド・モンマルトル」。ここで村の人々は談笑し、はるばる訪れる観光客との交流が生まれます。外や壁にはバラが美しく咲き、中はほっと和むウッドイナインテリアにバラの雑貨がマッチして、まさにバラのレストラン！

品のよい初老のマダムは私たちが日本からとわかると「来てくれてありがとう」と何ともいえぬ温かい笑顔でもてなしてくれました。ジェルブロワをバラの村にしたのは20世紀初頭に移民住んだ画家アンリ・ル・シタネールです。彼は

歴史ある建物のそばにバラが咲いていたらどんなに美しいだろう…と村人たちに提案し、人々は彼の考えに共感してバラを家や道ばたに植え育てました。その習慣が今日も引きつがれているのです。

画家の審美眼にかなったバラの村。石畳と人々の笑顔と人知れず咲くバラの姿が、いつまでも深く、濃く、心に残る夢のような村です。



Un restaurant associe de manière subtile la rose à l'art de la table.  
Ce restaurant est un l'endroit plus réputé de Gerberoy.

静寂が闇を誘うトワイライト。バラのランプに灯されて  
ロマンティックなディナータイム。



バラのランプが愛らしいテーブル  
まで、ワインをあけて中世の昔に  
想いをほせてみましょうか。

Ambassade de Montmartre  
2, allée du jeu de Tapis 60380 Gerberoy  
tel 03 44 82 16 50